

04 データベース・電子ジャーナル・電子ブック

※2015年度にデータベース検索ポータルページをリニューアルする予定です。画面構成が変更になる可能性があります。

データベース検索ポータル

<http://library.doshisha.ac.jp/database/index.html>

● データベースの種類

本学ではさまざまなデータベースを契約しており、自由に無料で検索できます。また、一般に公開されているデータベースや、レファレンスカウンターで係員が代行検索(一部有料)を行うデータベースもあります。



● 目的別リスト

● アルファベット順(国内・海外)リスト

電子ジャーナル・電子ブック

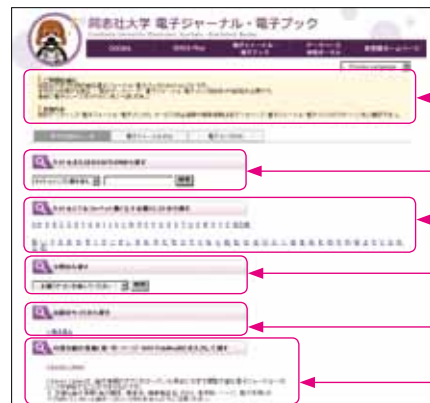
<http://ck3cc4bu9u.search.serialssolutions.com/>

● 電子ジャーナル・電子ブックの特徴

- ・ 冊子体に掲載される前に記事が閲覧できる雑誌もあります。
- ・ 検索機能やリンク機能が充実しており、関連文献をスムーズに参照できます。

● 電子ジャーナル・電子ブックのポータルサイトから閲覧したい雑誌を探す

電子ジャーナル・電子ブックのページは、本学で利用可能な電子ジャーナル・電子ブックを探すためのポータルサイトです。すでに閲覧したい雑誌や図書のタイトルがわかっている場合に、非常に便利です。図書館ホームページの電子ジャーナル・電子ブックのタブをクリックしてください。



「利用上の注意」を確認して利用してください。
※電子リソースガイドラインには、本学のデータベースや電子ジャーナルなどの電子媒体資料(電子リソース)の利用に関する目的や範囲をまとめていますので、利用する前に必ずご一読ください。

タイトル・ISSN・ISBNで検索

閲覧可能なタイトルをアルファベット順・50音順に表示

主題からタイトルを検索

閲覧が可能な電子ジャーナル・電子ブックのホームページへのリンク

引用文献の情報を入力して検索

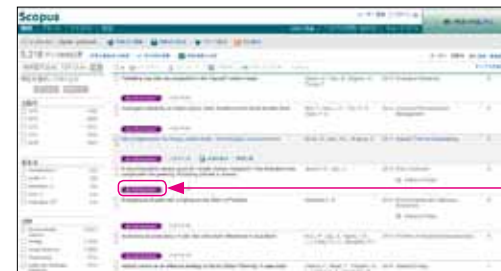
● 二次文献データベースから閲覧したい論文を探す

Article Linker(リンクリゾルバ)とは、二次文献データベース(記事索引)などから、本学で利用できる電子ジャーナル・電子ブック(全文)の一次文献データベースへリンクを行うサービスです。

興味のあるテーマや調べたい事柄はわかっているが、ジャーナルのタイトルがわからないときなどに、二次文献データベースなどでキーワードを検索し、その検索結果からシームレスに該当する論文へナビゲートしてくれます。

◇ 二次文献データベースの例(Scopus)

キーワード例: Kyoto Protocol(京都議定書)



二次文献データベースの検索結果にArticle Linkerへのボタンが表示されます。

※ 入口表示の違い

すべての検索結果に Article Linker ボタンがついているわけではありません。以下のような表示が入口となっていることもあります。

● JDream III → My Collection

● Google scholar → Full-Text@Doshisha Univ Full-Text @ Doshisha Univ

◇ Article Linkerの表示画面



● 論文情報

1 オンラインコンテンツを利用する

本文を閲覧できる場合

- コンテンツへのリンク
 - ・ 論文…本文データにリンクします。
 - ・ 雑誌…各ジャーナルのメインページにリンクします。

● リソース

- ・ 各データベースのホームページへリンクします。

2 さらにフルテキストの候補を探す

1で「論文」、「雑誌」が表示されず、本文データを閲覧できない場合

- DOORS
 - Webcat Plus
 - Google scholar
- などをISSNやタイトルなどで検索します。



検索対象の論文情報、フルテキストへのリンクが表示されます。